

西東京市図書館YA向けパスファインダー vol.5

SDGs ④ (目標12~14)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



はじめに

情報の探し方

- 本で調べる

何かについて調べ始めるときはまず本を読みましょう。基本的なことを知り、自分が知らなかったことまで知ることが出来ます。また、インターネットに比べて、情報が正確です。1冊だけではなく、できるだけ多くの本から情報を集めるようにしましょう。

- インターネットで調べる

特定のことにについて調べるときに役立ちます。不正確な情報が含まれていることもあるので、その事柄について自分がある程度理解しておく必要があります。統計など、最新の情報を知ることが出来ます。

本の探し方

- このパスファインダーに掲載された本を読んでみる
- 蔵書検索やOPAC（利用者用検索機）を使って調べる

各テーマのページにある「キーワード」や「分類（NDC）」を検索のキーワードにしてみてください。

- 実際に本棚に行き、どんな本があるのか見てみる

各テーマのページにある「分類（NDC）」の番号の本棚に行ってみてください。

本の中から必要な情報を調べるために

- 目次や索引を使いこなす

本を最初から読んでいくのではなく、自分に必要な情報が書いてあるページを見つけてみましょう。





つくる責任 つかう責任

生産者も消費者も、地域の環境と人々の健康を守るよう、責任ある行動をとろう。

キーワード

エシカル、サステナブル、食品ロス、ごみ、3R、天然資源

分類(NDC)

518、519、611

まずは
この1冊

- 『サステナブル・プラネット』
(アンナ・クレイボーン／作 大山泉／訳、評論社、2022年)
- 『SDGsをかなえるモノづくり発見!わたしの町のスゴイ会社ー(全3巻)』
(手島利夫／監修、理論社、2023年)
▶ 「食品ロス」▶ 「リサイクル」▶ 「世界・暮らし」
- 『スーパーマーケットで「食」を知る!(全3巻)』
(梅澤真一／監修、教育画劇、2023年)
▶ 「スーパーマーケットで見るー食品はどこからくるの?ー」
▶ 「スーパーマーケットで考えるー食品の値段のひみつー」
▶ 「スーパーマーケットで学ぶー日本と世界のフードセキュリティー」
- 『いちばん大切な食べものの話ーどこで誰がどうやって作ってるか知ってる?ー』
(小泉武夫、井出留美／著、筑摩書房、2022年)
- 『ごみ 世界で一番やっかいなものーリサイクルから環境問題までー』
(G.レイド／文・絵 竹内薫／監修 那須田淳／訳、西村書店、2022年)
- 『追跡!ごみの大変身ーリサイクルで地球を救うー』
(『リサイクルで地球を救う』編集委員会／著、汐文社、2023年)
▶ 「海洋プラスチックごみがボールペンに!ほか」
▶ 「古着がハンガーに!ほか」▶ 「野菜くずがクレヨンに!ほか」
- 『図解でわかる14歳から知るごみゼロ社会』
(インフォビジュアル研究所／著、太田出版、2022年)
- 『しっかりわかる「脱炭素=カーボンニュートラル」』
(稲葉茂勝／著 こどもくらぶ／編、岩崎書店、2023年)
▶ 「キーワードでわかる「脱二酸化炭素」」
▶ 「地球の歴史から考える「地球温暖化」」
▶ 「SDGsと『カーボンニュートラル』」
- 『食べものはどこからきたの?ーくらべて発見ー』
(ユリア・デュア／作 木本栄／訳 藤原辰史／日本語版監修、ほるぷ出版、2023年)

絵本からも
SDGsを学べます!



気候変動に具体的な対策を

気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう。

キーワード

気候変動、自然災害、地球温暖化、異常気象
脱炭素

分類(NDC)

369、451、519

まずは
この1冊

- 『SDGsを学んで新聞を作ろう [4] 学ぼう! SDGs目標13~17気候変動・海・陸・平和・パートナーシップ』
(ニシエ芸児童教育研究所／編、金の星社、2021年)
- 『地球と平和を守る国際条約ー調べ学習に役立つー2 環境ー生物多様性条約・パリ協定・世界遺産条約ほかー』
(遠藤研一郎／監修、汐文社、2024年)
- 『今こそ知りたい!水災害とSDGs | 「水災害」とSDGsー過去・現在・未来ー』
(こどもくらぶ／編、稲葉茂勝／著、あすなろ書房、2022年)
- 『みんなが知りたい!「地球のしくみ」と「環境問題」ー地球で起きていることがわかる本ー増補改訂版』
(北原義昭／監修 菅澤紀生／監修、メイソユニバーサルコンテンツ、2022年)
- 『気候の大研究ーどのようにつくられる?なぜ変化する?ー』
(仁科淳司／監修、PHP研究所、2023年)
- 『異常気象図鑑』(平井信行／監修、金の星社、2021年)
- 『ホット・プラネットー気候変動のため地球があぶない 危機をさけるためにできることー』
(アンナ・クレイボーン／作 大山泉／訳、評論社、2023年)
- 『ポプラディアプラス地球環境(全3巻)』
(ポプラ社、2024年)
 - ▶「環境問題のいま」
 - ▶「持続可能な未来」
 - ▶「学習資料集・索引」
- 『図解でわかる14歳から知る気候変動』
(インフォビジュアル研究所／著、太田出版、2020年)
- 『石油のものがたり』
(大河内直彦／文 山福朱実／絵、福音館書店、2023年)
- 『たった2℃で…ー地球の気温上昇がもたらす環境災害ー』
(キムファン／文 チョンジンギョン／絵、童心社、2024年)

絵本からも
SDGsを学べます!



海の豊かさを守ろう

海の資源を守り、大切に使おう。

キーワード

プラスチックごみ、海洋汚染、過剰漁業、海洋資源生態系の保護、海洋酸性化

分類(NDC)

318、369、501

- 『みんなで学ぼう17のゴールイラストブックSDGs—国連と目指す持続可能な開発目標二』

(ルイーズ・スペルズベリー／文 マーク・ラッフル／イラスト、ひびのさほ／訳、岩崎書店、2021年)

まずは
この1冊

- 『捨てられる魚たち—「未利用魚」から生まれた奇跡の灰干し弁当ものがたり—』
(榎木春幸／著、講談社、2024年)

- 『みんなが知りたい!プラスチックとごみ問題—開発の歴史から未来への対策までわかる本—』
(「子どもと環境問題」研究会／著 北原義昭／協力、メイソユニバーサルコンテンツ、2022年)

- 『ハヤタケ先生の魚食大百科』
(早武忠利／著、少年写真新聞社、2023年)

- 『海からいただく日本のおかず(全3巻)』
(阿部秀樹／写真・文 大日本水産会魚食普及推進センター／監修、偕成社、2024年)
▶「干物—魚介類の乾製品—」▶「蒲鉾—魚介すり身の練り物—」
▶「魚卵—魚介類の塩蔵品—」

- 『図解でわかる14歳から知る生物多様性』
(インフォビジュアル研究所／著、太田出版、2022年)

- 『めざせ!持続可能な農林水産業 2 おいしい魚が食べつづけられる水産業へ』
(中野明正／監修、大月書店、2023年)

- 『スマート水産業の大研究—人工衛星の漁場探索から一本釣りロボットまで—』
(和田雅昭／監修、PHP研究所、2023年)

- 『海まるごと大研究 3 海が温暖化しているって、ほんと?』
(保坂直紀／著、こどもくらぶ／編集、講談社、2016年)

- 『海まるごと大研究 5 海とともにくらすにはどうすればいい?』
(保坂直紀／著、こどもくらぶ／編集、講談社、2016年)

調べ物に役立つウェブサイト

- SDGs CLUB (日本ユニセフ協会)

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

- EduTown SDGs (EduTown)

<https://sdgs.edutown.jp/>

- SDGs (持続可能な開発目標) を学べる教材 (JICA)

<https://www.jica.go.jp/cooperation/learn/material/sdgs.html>

- 持続可能な開発:2030アジェンダ (国際連合広報センター)

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

- SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは? 17の目標ごとの説明、事実と数字 (国際連合広報センター)

https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/31737/

- SDGs 17の目標別動画クリップ (NHK)

<https://www.nhk.or.jp/school/17goals/>

- SDGs (えすでいーじーず) について (西東京市)

https://www.city.nishitokyo.lg.jp/kosodate/kids/osusume/sdgs_kids.html

- 「!」が見つかるメディア TOKYO UPDATES:「SDGs」の記事一覧 (東京都)

<https://www.tokyoupdates.metro.tokyo.lg.jp/tag/SDGs/>

おわりに

- SDGsには全部で17のテーマがあります。今回は、その中の12から14までを取り上げています。
- 掲載した資料やウェブサイトは、**2024年10月**時点のものです。情報を探す際には、常に最新の情報を入手するよう心がけましょう。



探し方についてわからないことがあったら図書館に質問しにきてください。
いつでも力になります。

窓口やフロアで
司書に声をかけてくださいね